

編集後記

『眞実心』第五集をお届けします。少し大部になりましたが、一九八二年度に収録できなかつた分も加え、八三年度末までの全講話を収録しました。これで来年度からは、年度別の編集が可能になると思います。

「混沌の現代」とはしばしば耳にする言葉ですが、女子大生の就職状況ひとつを見ても、去年は「どしゃ降り」、今年は「氷雨」といわれているくらいで、前途の多難さはますますのるばかりです。科学技術の進歩の陰で、徐々に人間が職を奪われるという現実の中で、この世での幸せに絶望してしまわざるを得ないような空気が、我々を取り巻きつつあるように感じておられる方もあることと思います。

本集に収められている講話には、共通して「眞実の幸福」のことが説かれてあります。揺れ動く現代の多様な価値に振り回されて、さしづめ經濟的欲求のみに幸福を感じるといった皮相な生活パターンを捨てて、いつでもどこでもどんな状況の下でも変動しない「永遠の幸

「福」を求める中にこそ、我々の生き甲斐があるのだと指摘されているよう思います。

学長もいわれるよう、「平生のおもしろくて楽しい」という世界とはちょっと違う世界」で、自分の心を豊かにしていく」ことを心がけられることを、念じて止みません。

なお、編集上の文責はひとえに編集者にあります。

(編集者記)

一九八四年三月一日発行

眞 実 心 第五集 非売品

發行所

光 華 女 子 大 学

〒615 京都市右京区西京極葛野町三八番地
電話 075-322-1783㈹

印刷所

(株) 北 斗 社